



第31回日本サイコオンコロジー学会総会
ランチョンセミナー3

日 時

2018年9月21日(金)
12:25—13:25

会 場

第3会場
石川県社会福祉会館
(4F 大ホール)

がんと人参養栄湯 —より良き支持療法に向けて—

座 長

元雄 良治 先生

金沢医科大学腫瘍内科学 主任教授

演 者

乾 明夫 先生

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 漢方薬理学講座 特任教授

本セミナーは整理券制です。

【配布場所】金沢歌劇座 会議棟1階(休憩室に続くロビー)

【配布日時】9月21日(金)8:00～(受付開始時間)

がんと人参養栄湯 －より良き支持療法に向けて－

がん患者に対し緩和医療を早期から行うことは、生活の質(QOL)のみならず、予後の改善効果が期待できる。緩和医療の対象としては、がんに伴う悪液質、疼痛、抑うつ、疲労などが知られてきた。超高齢社会を迎えたわが国において、高齢者がんの増加と共に、益々重要な領域でもある。

人参養栄湯は気血両虚を補う代表的な補剤であり、がんを初めとする緩和医療の領域で汎用されてきた。人参養栄湯は消化器がん、乳がん、肺がんなど多くのがん種において、化学療法の効果が報告されている。また、化学療法・放射線療法や術後の食欲不振・体重減少、倦怠感、口内炎、不眠などを軽減し、貧血・骨髄毒性や肝をはじめとする臓器機能障害を改善し、全身状態の回復に有用であるとされ臨床応用されている。人参養栄湯は多発性骨髄腫での補助的使用や、骨髄異形成症候群(MDS)などの貧血等を改善する。さらに進行婦人科がんの緩解導入率を増加させ、人参養栄湯をはじめとする補剤投与は、進行子宮頸がん患者の予後を改善すると報告されている。

人参養栄湯は抗がん剤や担がんモデル動物においても、食欲不振やサルコペニアを改善し、生命予後を延長させるという報告がある。大腸がん移植マウスにおいては、単独投与で予後の改善効果を有し、また免疫療法のアジュバントとしても有用であり、またルイス肺がんモデルにおいては、縦郭リンパ節転移を抑制し、抗がん剤の治療効果を増強して予後を改善すると報告されている。人参養栄湯の構成生薬やその有効成分が、がんの増殖・転移抑制効果を有することも報告されている。黄耆、地黄、遠志、陳皮、白朮もしくはその有効成分に抗腫瘍活性が認められ、人参養栄湯の作用機構の一端を担うものと思われる。

社会の高齢化に伴い、サルコペニアを骨子とするフレイルが増加している。フレイルおよびがんの併存は、重篤なサルコペニアを生来しやすい。人参養栄湯の古来よりの適応は、この二つの病態を含むところから、その臨床効果が期待される。



略歴 乾 明夫 (いぬい あきお) 先生

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 漢方薬理学講座 特任教授

- 1978年 3月 神戸大学医学部卒業
1978年 6月 神戸大学医学部附属病院医員（研修医）に任用
1984年 7月 神戸大学医学部助手に任用
1997年 12月 神戸大学医学部附属病院講師に任用
2000年 1月 神戸大学医学部助教授に任用
2001年 4月 神戸大学大学院医学系研究科 応用分子講座 消化器代謝病学分野（旧二内科）助教授に任用
2004年 10月 神戸大学病院 糖尿病代謝内科診療科長に任用
2005年 1月 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 社会・行動医学講座 行動医学分野
（現 心身内科学分野）教授 及び 鹿児島大学病院 呼吸器・ストレスケアセンター 心身医療科診療科長に任用
2009年 4月 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 健康科学専攻長に任用
2012年 7月 鹿児島大学病院 漢方診療センター長に任用
2018年 4月 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 漢方薬理学講座 特任教授に任用
現在に至る

専門・指導医 日本国内科学会指導医・認定医、日本心療内科学会専門医、日本消化器病学会指導医・専門医
日本内分泌学会指導医・専門医、日本老年医学会指導医・専門医、日本肥満学会専門医